

<処遇改善加算・特定加算> 2023年度 職場環境等要件について法人としての取り組み

私たちの事業所は処遇改善加算Ⅰ、特定処遇改善加算Ⅰを算定しています。

【介護職員等特定処遇改善加算の算定要件】

- ①現行の処遇改善加算Ⅰ～Ⅲを算定していること。
- ②職場環境要件について、「入職促進に向けた取り組み」「資質の向上やキャリアアップに向けた取り組み」「両立支援・多様な働き方の推進」「腰痛を含む新進の健康管理」「生産性向上のお為の業務改善の取り組み」「やりがい・働き甲斐の醸成」の6つの区分でそれぞれ1つ以上取り組んでいること。
- ③賃上げ以外の処遇改善の取組の見える化（ホームページまたは掲示）を行っていること。

○入職促進に向けた取組

- * 法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化
 - ・ BSC（バランス・スコアカード）を用いて事業所の方針決定、総括を行い職員で共有します。
 - ・ 人材育成として新人、中堅、管理者それぞれの研修を実施します。
 - ・ 新人研修は3年間のカリキュラムを組み一人ひとりのペースに合わせて育成します。
- * 事業所の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築
 - ・ 正職員の採用は法人全体で確認・採用し研修を行っています。
- * 他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築
 - ・ 無資格者、転職者も含め介護部門での勤務を希望する方の採用を行っています。
- * 職業体験の受け入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施
 - ・ 中学生の職業体験を受け入れ介護の魅力を伝えています。

○資質の向上やキャリアアップに向けた支援

- * 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する研修の受講支援等
 - ・ 働きながら介護福祉士を取得できるよう初任者研修、実務者研修等の費用を全額負担します。また認知症に関する研修（基礎研修、実践者研修、リーダー研修等）や関連団体の実施する研修への参加についても費用や勤務を保障します。
- * 上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保
 - ・ 定期的に事務長や課長との面接の機会を設定し、目標やキャリアアップ、業務内容の相談などを行います。

○両立支援・多様な働き方の推進

- * 子育てや家庭等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備
 - ・ 育児や介護、看護との両立を希望する職員のため、育児・介護休業制度や子どもの看護・介護休暇制度を設けています。また時間外労働や夜勤の免除等も就業規則に定め支援していきます。
- * 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備
 - ・ 子どもが3歳に達するまで勤務を短縮できる短時間勤務制度や、病気療養から復帰する際の業務調整を実施し働きやすい環境を整備しています。
- * 業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実
 - ・ 職員の相談窓口として法人内に「こころの相談室」を設け、産業カウンセラーへ相談できる体制を整えています。
 - ・ 福利厚生として関連医療機関や薬局での医療費の負担を軽減し、また映画やコンサート、スポーツ観戦などリフレッシュのための助成制度を設けています。

○腰痛を含む心身の健康管理

- * 介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施
 - ・ 職員の腰痛対策のためリフト機器を導入し活用しています。
- * 短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施
 - ・ 短時間勤務労働者も含めた職員全員の健康診断を実施しています。またストレスチェックも行い職員の仕事やプライベートでの悩み・不安を相談できるよう社外相談窓口を設け体制を整えています。
- * 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備
 - ・ 事故対応マニュアルや苦情対応マニュアルを作成し、発生時に職員が速やかに行動できるよう整備しています。

○生産性向上のための業務改善の取組

- * タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減
 - ・ タブレット端末を導入し記録の時間短縮を図っています。また各種見守りセンサー等の活用も行っています。
- * 5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備
 - ・ 働きやすくまた事故防止の観点から、各事業所で5S活動に取り組みます。
- * 業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減
 - ・ 電子カルテを導入し適宜確認できることで、情報伝達や共有の時間短縮に繋がっています。また介護の業務手順書を確認しながら適切なケアの実施に努めています。

○やりがい・働きがいの醸成

- * ミーティング等による職員内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善
 - ・ 多職種カンファレンスや申し送り、部会等で利用者様に関する情報を共有し、その人らしい生活を支援する方法について職員で検討する場を設けます。
- * 地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施
 - ・ 職員自身がその地域の介護部門を担っているという実感とやりがいを得ることができるよう、地域で開催される文化祭や行事に積極的に参加します。
- * 利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供
 - ・ 法人や関連団体が主催する研修に参加し、利用者様の人権を尊重した介護の実践を学ぶことができるよう勤務を調整しています。
- * ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供
 - ・ 毎月介護展開した一事例の共有を行っています。また毎年利用者、家族へ満足度アンケートを実施し、評価結果や感謝の声などを部署内で共有しています。

社会医療法人 新潟勤労者医療協会（加算対象介護事業所）
介護老人保健施設入舟
介護老人保健施設おぎの里
通所リハビリテーションおぎの里
通所リハビリテーションひだまり
グループホーム白山・デイサービス白山
小規模多機能型居宅介護デイホーム沼垂